

平成 29 年 3 月 29 日
一般財団法人 林原美術館
関西大学

林原美術館所蔵の岡山藩主資料に関する関西大学との共同研究について —池田光政・綱政自筆『隣女和歌集』の発見と意義を中心に—

一般財団法人 林原美術館（館長：谷一 尚）では、平成 27 年（2015）8 月に関西大学（学長：芝井 敬司）と締結した連携協定に基づき、平成 28 年度関西大学研究拠点形成支援事業（代表：与謝野有紀）のプロジェクトとして同年 10 月から当館所蔵品の共同研究を進めております。その一環として、歴代岡山藩主自筆の資料を調査した結果、初代岡山藩主池田光政及び二代藩主綱政によって書写された、鎌倉時代中後期の歌人飛鳥井雅有あすかいまさあり（1241-1301）が詠んだ和歌をまとめた私家集『隣女和歌集』（巻一）3 件などを発見いたしました。今後これらの研究を進めるとともに、幅広く文学研究に供してその発展に寄与するため公開していく予定です。

【確認にいたった経緯と資料の現状】

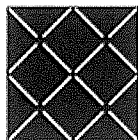
本年 53 周年を迎えた林原美術館は、約 9,000 件の資料を所蔵しており、その内訳は岡山藩主池田家伝来の大名道具類と、故林原一郎の個人コレクションとに大別されます。今回確認された池田光政・綱政自筆の新出資料は、池田家伝来品に属しています。藩主自筆の書画類は、池田家の宝物の中でも特別なものとして管理されてきたもので、近年でも池田光政筆『風葉和歌集』など一部の資料については、その希少性が紹介されていましたが、このたび確認された『隣女和歌集』などについては、これまで学術的な調査がまったくなされていませんでした。

【『隣女和歌集』の概要と伝存状況】

『隣女和歌集』とは、鎌倉時代中後期に活躍した公家で歌人としても知られる飛鳥井雅有の家集で、永仁 3 年（1295）前半頃に成立した。全 4 巻からなる本家集の完本は、内閣文庫蔵本（江戸初中期書写）と群書類従巻 243（江戸中後期書写）の計 2 本のみである。また今回発見された巻 1 の伝存状況は、先述の 2 本に加えて桃園文庫本（江戸後期）の計 3 本しか確認されていない。

一般財団法人 林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内 2-7-15
TEL. 086-223-1733 <http://www.hayashibara-museumofart.jp>



【今回確認された主な新出史料】

①池田光政筆『隣女和歌集』巻1 1冊 寛文12年(1672)6月 縦21.6×横15.8cm

初代岡山藩主池田光政(1609-82)が、藩主を綱政に譲った月に書写したもので、現存する『隣女和歌集』巻1の中では最も書写年代が古く、書写した人物が特定できるものである。末尾には光政自筆で「此一冊者参議藤原雅有卿之以／自筆本書写之畢／寛文十二壬子曆林鐘下旬／五筆」とあり、飛鳥井雅有自筆の『隣女和歌集』を書写した可能性が高い。『隣女和歌集』巻1の基準となるため、今後の研究には欠くことのできないものである。

②池田光政筆『隣女和歌集』巻1 1冊 寛文12年(1672)11月 縦19.6×横15.3cm

①と同様に池田光政によって書写された『隣女和歌集』で、奥書に光政自筆で「此一帖者参議藤原雅有卿之以／自筆本書写之畢／寛文十二壬子年仲冬念四」とあるため、①の書写から約半年後に再び書写されたものであることがわかる。岡山藩主を辞してなお、自らの興味に従って本書を筆写する姿からは、和歌に対する光政のなみなみならぬ情熱を読み取ることができる。

③池田綱政筆『隣女和歌集』巻1 1巻 江戸時代 縦21.8×横680.0cm

池田綱政が書写した『隣女和歌集』で、①と②は冊子本だったが本作は卷子装に仕立てられている。また書写した年代を示す奥書も記されていないため、綱政がいつ筆写したものか、①および②との関連性については詳細不明である。

④池田綱政筆 伊勢物語図屏風断簡 42枚 江戸時代 縦34.9×横22.5cm(最大)

もとは伊勢物語の各場面を描いた、かなり大型の屏風だったと思われるが、そのうち、金雲に書かれた文字の部分とその周囲だけが切り取られ、42枚の断簡として保存されている。これらの断簡に書かれているのは、すべて伊勢物語中の和歌だが、池田綱政の筆跡であるため大切に保存されてきた。絵の大部分が残っていないのは残念だが、この屏風の絵が綱政と同時代に描かれたことは確実であり、成立年代が特定できる貴重な絵画作品として、今後の研究が待たれる。

【今後の展示スケジュール】

池田光政筆『隣女和歌集』(①・②)につきましては、下記の当館企画展で初公開いたします。

・企画展「備前岡山藩の学び—藩主の教養・藩学校・閑谷学校—」

平成29年5月25日(木)～7月2日(日)

以上

一般財団法人 林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15

TEL. 086-223-1733 <http://www.hayashibara-museumofart.jp>